

入院のご案内



独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)

湯布院病院

大分県リハビリテーション支援センター

入院のご案内 目次

地域医療機能推進機構の理念	1	退院手続き	9
湯布院病院の理念	1	ご面会	9
湯布院病院の基本方針	1	外出・外泊	9
各病棟 基本方針と目標	2	入院中の他医療機関受診	9
患者さんへのお願い	3	貴重品	10
安全な入院生活のために	4	携帯電話の使用	10
患者・医療者パートナーシップの強化に向けて	5	電話の使用	10
入院日のご連絡	6	防災	10
入院時に準備して頂くもの	6	患者相談窓口	11
食事	7	個人情報保護法	11
入浴	7	院内設備	11
禁煙	7	入院中の歯科受信	12
個室等のご利用料金	7	フロアガイド	13
私物の洗濯	8		
電気器具の使用	8		
診療費等のお支払	8		

理念と基本方針

地域医療機能推進機構の理念

我ら全国ネットのJCHOは地域の住民、行政、関係機関と連携し、地域医療の改革を進め安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

湯布院病院の理念

地域で人々が幸せに暮らしていくために、リハビリテーションを核とした地域医療を推進します。

湯布院病院の基本方針

- 患者さんとその家族のために
患者さん・利用者さんおよびその家族を中心に考えます。
- 職員の幸せのために
やりがいを感じて仕事に取り組んでいける職場をつくります。
- 地域のために
地域に根ざし、地域に感謝され、地域に真に必要なとされる病院を目指します。

各病棟基本方針と目標

東2病棟

一般病棟

基本方針

- チーム医療に徹して患者中心の医療を実践します。
- 各専門領域の技術向上を図り、地域における医療連携活動の発展に取り組みます。

目標

- 一次・二次救急患者さんの受け入れをスムーズに行います。
- 病態に応じた活動性維持・促進のための早期リハビリテーションを実践します。
- 安全・安心な医療の提供を行い各専門職の質の向上を図ります。
- 健全な病棟運営を行います。

東3病棟

地域包括ケア病棟

基本方針

- 専門領域の知識・技術の向上に努め、地域の医療、介護、福祉との連携を図り、地域包括ケアシステムの推進に取り組みます。
- 患者さん・ご家族が安心して地域の生活に移行できるように、退院支援・調整の充実を図ります。
- チーム医療に徹して、患者さん中心の医療を提供します。

目標

- 多職種間の連携を深めて個別性に合ったチーム医療の提供を行います。
- 地域の医療・介護・福祉との連携を図り、早期から個々に合った退院支援・調整を行います。
関連する医療・介護・福祉機関への情報提供100%を目指します。
- 患者さん・ご家族に対し、入院生活で疾患管理や心身機能の維持・向上が図れるように、多職種で支援します。
- 安全で安心できる入院生活を送れるように、転倒や事故防止に努めます。

西3病棟 東4病棟

回復期リハビリテーション病棟

基本方針

- いつも笑顔でまごころ込めたりハビリテーション・ケアを実践します。

目標

- 患者さんの全体像を把握し、その人らしい生活の再構築を支援します。
- 患者さん・ご家族とのコミュニケーションの充実に努めます。
- 安全で安心な療養環境を整え、転倒予防に努めます。
- 退院後の生活を見据えて地域の医療・介護・福祉サービス機関と連携します。
- チームで人を育て合う職場環境を推進します。

患者さんへのお願い

次のことについて患者さんのご協力が是非とも必要ですので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。

- 1 医療が安全かつ適切に行われるために、患者さんの病状や家族歴、既往歴、アレルギーの有無、薬の服用状況などの情報はできる限り正確にお知らせください。
- 2 検査や治療によっては苦痛を伴うものもありますし、多くの治療が患者さんの協力なしには実施、継続することができません。そのため、患者さん自身が病気のことや診断・治療の必要性などについて十分理解して頂くことが必要です。医療者の説明に対しては、十分に納得できるまでお尋ね合意のうえお受けください。理解・合意できない場合はその旨をお伝えください。他の病院・他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることも可能です。
- 3 患者間違いによる事故を防ぐための取り組みとして、診察や検査の前、薬の服用や注射の前に、患者さんのフルネームと生年月日を確認しています。ご協力をお願いします。
- 4 病気や高齢による転倒・転落、誤嚥防止等の対策にご理解とご協力をお願いします。
- 5 院内感染防止の取り組みとして、咳エチケットや感染予防対策へのご協力をお願いします。
- 6 多額の現金や貴重品は紛失・盗難防止のためにもお持ちにならないでください。
- 7 医療費の支払請求を受けたときは、速やかにお支払いいただきますようにご協力をお願いします。
- 8 よりよい療養環境を提供するため、病院敷地内につきましては全面禁煙となっておりますので、ご協力をお願いします。
- 9 以下のような犯罪行為、迷惑行為、その他これらに準じる行為を禁止いたします。

犯罪・迷惑行為

- 他の患者さんや医療従事者への暴言・暴力行為・脅迫・窃盗
- 危険物の持ち込み
包丁・ナイフ・はさみ・カッター・爪切り・裁縫針等鋭利な物
引火性の強い物(ライター・ガス類)・毒物・T字ひげそり
- 入院時における無断外出・外泊
- 他の患者や医療従事者への迷惑行為
- ハラスメント
- 敷地内禁煙に違反した場合
- 飲酒・覚せい剤等違法薬剤の使用

これらの行為により、当院との信頼関係が破たんした場合は、診療を含む病院としての対応および病院内への立ち入りをお断りすることがあります。
また、必要に応じて警察への通報等の対応をさせていただきます。

安全な入院生活のために

JCHO湯布院病院では、入院される皆さんが安心して医療を受けられるよう病院全体で医療安全に取り組んでおります。ご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

患者さんを確認させていただくためのルールにご協力ください

●フルネームと生年月日を確認させていただきます。

同姓の方がたくさんいらっしゃいます。患者さんを間違えないため、名字と名前と生年月日で確認します。

聞き間違いを防ぐため、患者さんご自身に名乗っていただいて確認させていただきます。

入院中は、間違いを防止するために何度もお名前をお聞きします。ご了承ください。

●ネームバンドを付けていただきます。

入院生活が安全に行われることを目的として、入院中は、ネームバンドの装着をお願いしています。点滴・注射などの処置を行う時だけでなく、輸血、検査や手術など、病棟以外で色々な病院職員が患者さんを確認する時に使用し、機械で読み取ることによって確認することができます。

ネームバンド装着の趣旨のご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

※ネームバンド装着に、同意いただけない場合はその旨を看護師にお申し出ください。

入院されている病棟から離れるときは看護師にお声かけください

- 病院の敷地の外に出かける場合は、外出届・外泊届が必要ですので、医師または看護師にお申し出ください。無断で外出はしないでください。
- 所在がわからないときは、連絡先への連絡や必要に応じて院内外の搜索、警察への連絡をさせていただきますことがあります。

転倒・転落防止にご協力ください

- 入院生活では、生活環境の変化やベッド上で過ごす時間が長いことによる筋力低下、薬剤の影響などにより、転倒・転落事故が起こる可能性が高くなります。必要に応じてベッド柵や様々な補助用具を使用させていただくこともありますので、ご理解をお願いいたします。また、下記の時には転倒・転落が起きやすくなりますのでご注意ください。

●ご注意ください

●転倒・転落が起きやすい動作

- 立ちくらみを起こしたとき
- 急に体の向きを変えたとき
- 落としたものを拾おうとしたとき
- 車イスに乗ろうと手を伸ばしたとき
- 靴下のままで移動しようとしたとき
- 睡眠薬や安定剤を内服したとき
- 方向転換をする時
- ベッドや車いすへの乗り移りのとき

- ふらつく時、夜間は遠慮なくナースコールを押してください。
- 入院中は転んだり、つまづいたりしないよう履き物にご注意ください。履き物が原因での転倒が多くあります。普段から履き慣れたもの、足に合ったものをご使用ください。靴タイプが安全です。※スリッパ、サンダル、クロックスはご遠慮ください。

望ましい履き物



禁止の履き物



患者・医療者パートナーシップの強化に向けて

私たちは病院の理念として「地域で人々が幸せに暮らしていくために」医療を行うことを掲げています。またこれを実現するため、「患者さんの権利を尊重し、患者さん中心の医療を実践すること」、「全ての職種が手を握り、暖かいチーム医療に徹する」ことに日々つとめています。

一方医療技術の高度化につれて、医療の安全性はどのように確保されているのか、医療によって人としての権利が損なわれることはないのかなど、患者さんの心配は増大しているものと考えられます。そこで私たちの病院では「医療はもともと患者・医療者間の協同作業である」という根本に照らし、「相互の信頼関係に立つ医療」を臨床倫理実験の基本として「患者・医療者パートナーシップ」の実現を目指しています。

この目的達成のため、私たちの病院では以下の目標を定め努力していますが、その実現には患者さんのご協力が是非必要です。どうかご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

1 患者さんの権利を知り尊重する。

- 病気の種類や個人的背景に関係なく、医療を受けることができます。
- 病気の治療やリハビリテーションの目的、内容、その効果と危険性、及び回復の見通しなどについて十分な説明を受けることができます。
- プライバシーは守られます。
- 健康を維持するための教育やサービスを受けることができます。

2 患者さんの役割を明らかにし理解してもらう。

- ご自身の体調や、受けた治療、リハビリテーションなどについて、質問や気がかりなことがあればいつでも申し出てください。
- 毎日の服薬や処置にあたって、過誤を防ぐための確認に積極的にご協力ください。
- 本人確認のお願いをするときは、繰り返しをいとわずご協力ください。
- 医療に関するご希望があれば率直かつ積極的にお伝えください。
- 他の患者さんの医療の妨げにならないよう配慮してください。

3 安全確保の向上につとめる。

- 医療事故防止のため私たちは組織的に努力をしています。
- 患者さんには医療に伴うリスク管理のパートナーになることをお願いします。（医療や安全に必要な指示の厳守、本人確認への協力など）
- 安全管理に疑問を感じたらいつでもお申し出ください。

4 適切な医療情報の提供を工夫する。

- 「説明と同意」に基づく医療を行います。
- 適切な医療情報を提供できるよう工夫しています。（ホームページでの情報提供、広報誌「ゆふいんだより」など）
- 計画的な保健衛生活動を継続します。（転倒予防教室）
- 治療やリハビリテーションの内容については、ご希望によりセカンドオピニオンを受けることができます。

5 医療過程における患者・医療者関係において、お互いに意思の疎通が図れるよう患者相談窓口、ご意見箱等をおきます。

（以上の内容については、倫理委員会、管理会議等において定期的に見直しを行っていきます）

入院日のご連絡

- 入院日が決まりましたら、入院予約時にお聞きしました連絡先へご連絡いたします。
 - 入院当日は午前11時までに1階受付へお越しください。
(ご事情のある方は、総務企画課(医事)にご相談ください)
 - お車でご来院の際、駐車場のご利用は当日限りでお願いいたします。
入院期間中の専用駐車場(車の保管場所)はございませんのでご了承ください。
- * 入院が決まりましたら、入院時の身の回りの衣類等、宅配便でお送りいただければ
病院でお預かりし、入院当日、そのままお渡しいたします。

入院時に準備して頂くもの

- マイナンバーカードをお持ちの方
(後期高齢者医療証の公費医療をお持ちの方は「医療証」、限度額適用認定証をお持ちの方は「認定証」)
毎月1回保険証の確認をさせていただきますので1階受付へご提示ください。
- 入院誓約書・身元引受書、保険外料金一覧と同意書、個人情報保護法に関する同意書
- お薬手帳、現在服用中の薬
- 入院生活に必要なもの

- 洗面用具(歯ブラシ、歯磨き、コップ)
- 櫛(ブラシ)
- ティッシュペーパー
- イヤホン(テレビ用)
- パジャマ(病衣を使用される方は不要)
- 下着(5~6枚) ■靴下(5~6組)
- バスタオル(5~6枚) ■タオル(5~6枚)
- シャンプー・リンス ■男性は電気カミソリ
- リハビリ訓練用の運動しやすい服上下(5~6組)
- シューズ



- 介助入浴を受ける方は、入浴着替えの入るビニール袋の手提げを準備してください。
- 他医療機関からの紹介状等
- 紙オムツは、「おむつセット」をご案内しています。基本的に「おむつセット」をご利用ください。

- * これらの品物の一部は院内売店でも販売いたしております。
- * 病衣とタオルがレンタルできる入院セットもございます。
- * 所持品には(紛失、混同を防ぐため)必ず氏名の記入をお願いします。

食 事

食事の時間

朝食／午前8時

昼食／午後0時

夕食／午後6時

- 湯呑み、箸、スプーンなどは、病院に準備しています。
- 食事内容は、一人ひとりの健康状態に応じて主治医が指示いたします。
- 食べ物の持ち込みは、ご遠慮下さい。食事についてお困りのことは看護師にお申し出ください。
(入れ歯で噛みにくい、アレルギーがあるなど)

入 浴

※入浴は、主治医が健康状態に応じて許可します。

入浴(温泉)の場所

ゆふの湯 …………… リハビリ棟2階

つるみの湯 …………… リハビリ棟2階

東の湯 …………… 東棟地下1階(独りで入れる方の浴室)

- 入浴介助の必要な方は看護職員がお手伝いします。

禁 煙

当院は、「病院敷地内全面禁煙」です。

- 入院中は喫煙できません。

当院は受動喫煙対策義務を定めた健康増進法を受け、平成23年3月1日より「病院敷地内全面禁煙」となりました。ご来院・ご入院される皆様には、ご理解いただきますようお願いいたします。

たばこ(電子たばこを含む)は、喫煙者をはじめ周囲の方々にも健康上の悪影響を及ぼすことはご承知のとおりで、近年では喫煙による健康被害に対し、世の中の認識が着実に変化しております。当院は入院患者様により良い療養環境を提供するだけでなく、地域の健康を支える公的病院として、敷地内全面禁煙を実施するだけでなく、禁煙外来を開設し、たばこをやめたい方を支援してまいります。

病院敷地内全面禁煙に皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

個室等のご利用料金

*個室等のご利用については入院状況によりご希望に添えない場合があります。

- 個室等をご利用の方は、診療費の他に下記の料金(1日につき)を加算させていただきます。

部屋区分	料 金 (税込み)	設 備			
		風 呂	シャワー	トイレ	冷蔵庫
個 室	7,700円	○	○	○	○
個 室	5,500円			○	
個 室	2,750円				
2 人 室	1,650円				

私物の洗濯

- ご自分で洗濯ができない場合は、ご家族の方をお願いします。
またサービス会社に依頼される場合は、看護師にお申し出ください。
サービス会社から別途請求となります。
- サービス会社に依頼する場合は洗濯機で洗えるものに限りです。
＊シルク、ウール(毛)100%およびブランド品等をご遠慮下さい。
- 洗濯物のすべてに油性のマジック、糸などでお名前をご記入ください。

コインランドリーをご利用の場合

洗濯機の設置場所	西棟に1台と東棟各病棟に2台あります。
使用時間	午前6時30分～午後9時
使用料金	洗濯機：100円(38分) 乾燥機：100円(30分)

電気器具の使用

- パソコンやタブレット等のご使用については看護師へご相談ください。
持ち込まれた電気器具の紛失、破損等に関する責任は負いかねますのであらかじめご了承ください。

診療費等のお支払い

入院費等は、月末締めで計算し翌月14日前後に請求書を病棟の患者様へお届けいたします。
お届け後10日以内に会計窓口でお支払いください。

(土曜日・日曜日・祝日以外はクレジットカードでのお支払いができます/8:30～17:15)

- 土曜日・日曜日・祝日・年末年始は、当院の休診日です。会計窓口は、お休みさせていただきます。

- 口座振込(振込手数料は患者様のご負担となります)をご希望の場合は、会計窓口にご相談ください。
金融機関発行の振込受付書を領収書としますので、必ず請求書と一緒に保管してください。

(領収書が必要な方は、請求書を窓口へご持参ください。)

※入院費の計算は健康保険法等の定めにより、ホテル等の宿泊の計算とは異なり、午前0時を起点に
日数計算をいたします。(1泊2日の入院の場合、入院料・差額ベッド額は2日分の計算となります。)

- お支払いのことでお問い合わせ・ご相談等がございましたら、お気軽に会計窓口へお申し出ください。

銀行口座

大分銀行 湯布院支店 普通 7502940

ドクリツギョウセイホウジン テイキ イリョウ キノウ スイシン キコウ

独立行政法人 地域医療機能推進機構

ユ フィンビョウイン インチョウ シン シュウタ

湯布院病院 院長 針 秀太

退院手続き

- 退院は主治医の許可が必要です。(日程については病棟師長にご相談ください)
入院診療費のお支払いは、退院日に会計窓口でご精算をお願いいたします。
(退院日が土曜日・日曜日・祝日の場合は事前に病棟看護師へご相談ください。)
- 退院当日、退院薬、紹介状、外来予約券等は、入院費支払領収印を病棟看護師が確認した後でお渡します。

＊口座振込は原則として入院中のみとさせていただきます。

ご面会

面会の時間 午後2時～午後4時30分

※ただし、感染症流行時は面会制限をすることがあります。

面会時には看護師にお申し出ください。

同室の患者さんに迷惑のかからないようにお願いします。家族控室・多目的室をご利用ください。

患者さんへの食べ物の差し入れは、ご遠慮ください。また、食べ物を持ち込まれる場合には必ず、職員にご相談ください。面会中の飲食はご遠慮ください。

外出・外泊

外出・外泊は、主治医の許可が必要です。事前に、外出・外泊許可願の提出をお願いします。

休日の場合は、前日の午前中までにお申し出ください。

(急に外出・外泊が必要となった場合は、ご相談ください)

【外出・外泊中は】

許可書を携帯してください。許可書は、帰院時に看護師へお返しください。

【外出・外泊中の欠食について】

食事オーダーの締切時間後の外出・外泊による欠食には、食事代が生じます。

欠食の連絡は、必ず締切時間までに医師または看護師までご連絡ください。

入院中の他医療機関受診

保険診療の制度では、入院中に他の医療機関を受診したり、薬の処方(内服薬、目薬、軟膏、湿布など)を受けることは原則できません。入院予定が決まった患者さんで、かかりつけの他の医療機関がある場合には、できる限り入院前に受診を済ませておいてください。また、他の医療機関受診が必要な場合は、病院で手続きを行いますので、担当看護師にお申し出ください。届出なく、他の医療機関を受診された場合は、その医療費は実費で患者さんのご負担になることがありますのでご注意ください。患者さんの代理で、ご家族が医療機関受診に行かれる場合も同様です。

貴重品

紛失や盗難防止のため、貴重品及び必要以上の現金はお持ちにならないでください。多額の現金を確認した場合は、ご家族へ持ち帰りをお願いすることがあります。また、現金や貴重品は病院ではお預かりしておりません。貴重品の管理は、床頭台の鍵付引出しをご利用いただき、必ず施錠し自己責任のもと鍵および貴重品を管理して下さるようお願いいたします。万が一、貴重品の紛失や盗難が発生した場合、病院では責任を負いかねます。ご了承ください。

※鍵を紛失や破損された場合は、別途料金をいただきます。

携帯電話の使用

通話許可区域に限り携帯電話の使用ができます。これ以外の場所での通話をご遠慮ください。

ご自分で管理できる方に限り、管理はご自分でお願いいたします。

必ずマナーモードに切り替えて節度あるマナーでご使用ください。

※なお、個室利用の患者様で主治医の許可がある場合は個室内でご使用いただけます。

※当院では患者用の Wi-fi 設備はございません。

電話の使用

- 公衆電話の設置場所
薬剤部前待合ホール

防 災

- 当院では、地震・火災などの非常災害に備えて消防法に定められた消火・避難器具を各病棟に設置しています。
- 非常災害に備えて病室のロッカーの上には、物を置かないでください。
- 災害発生の場合は、非常放送でお知らせします。
- 医師・看護師・その他病院職員が、非常口から安全な場所へ誘導しますので、指示に従って冷静に行動してください。

※災害時、エレベーターは、使用できません。



患者相談窓口

患者さんやご家族からのご相談、ご要望等へ適切に対応できるよう、1階に患者相談窓口を設置しています。病気や入院等に伴い発生する様々な問題や不安でお悩みのある方は、お気軽にご相談ください。

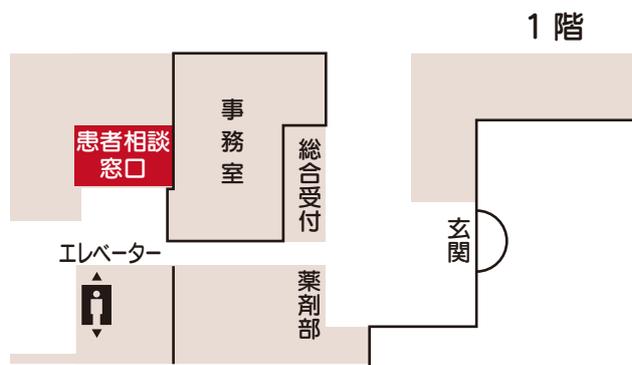
- 入院中にお困りのこと、精神的な問題、家庭的な問題、入院治療費など経済的問題、退院後の心配事など。
- 介護保険や身体障害者手帳の申請、各公費医療補助のことなどの相談。

※相談内容については秘密を厳守します。

※相談は無料です。

受付時間

[平日] 午前8時30分～午後5時



*ご相談を希望される方は、医師、看護師にお申し出くださるか
直接、1階医療福祉相談室(患者相談窓口)にお越しください。

個人情報保護法

当院は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の適切な取扱いに万全の体制で取り組んでまいります。

院内設備

売店 (ヤマザキショップ) リハビリ棟2階 平日/午前9時～午後5時 土・日・祝日/午前10時～午後2時 ※郵便物及びゆうパックの取扱いも出来ます。 ※クレジットカード・PayPay使用可	有料テレビ・冷蔵庫 申込後、ベット横に設置 利用方法 1F「入院セット受付窓口」にて別紙申込書に記載してください。申込後カードをお渡しいたします。 日額定額制 1日：330円(税込) テレビ視聴時間 午前6時30分より午後9時30分まで イヤホン 売店でご購入ください。
自動販売機 西棟1階エレベーター前 西棟2階エレベーター付近 内科外来待合室・リハビリ棟2階	郵便ポスト 病院正面玄関
理髪室 西棟1階(予約が必要です) 毎週水～金曜日/午前9時～午後5時	

入院中の歯科受診

当院では、歯科治療が必要な場合に大鶴歯科医師会の協力を得て歯科往診を行っています。

歯科治療に関する期間や方針などについては、依頼先の歯科医院より説明があります。治療内容はご本人・ご家族あてに書面にてお知らせいたしますので、面会時にご確認ください。

歯科治療費の支払いについて

- 治療費の請求は、月末締めのため翌月始めにお渡しします。
また、歯科治療に関する治療費は、当院入院費とは別会計となります。
- 歯科治療費の支払いについては、治療費をお預かりしておりませんので、下記の①か②のいずれかの方法とさせていただきます。
 - ① 直接、歯科へ支払う（歯科医院へ出向く、もしくは受診日に手渡す）
 - ② 振込み（歯科から振込先の指定あり）

退院後の歯科治療や受診について

- 入院期間中に歯科治療が困難な場合や、継続的な治療や口腔衛生管理が必要な場合など考えられます。退院時に、治療内容や現状につきまして当院の歯科衛生士より「歯科連携情報提供書」をお渡しいたしますので、参考にさせていただきます。
- 転院先での歯科治療の継続や調整なども、当院の歯科衛生士にご相談ください。

気軽にスタッフへ
お尋ねください。



**口腔内に様々な問題がある方に対して、
歯科衛生士が相談をさせていただきます。**

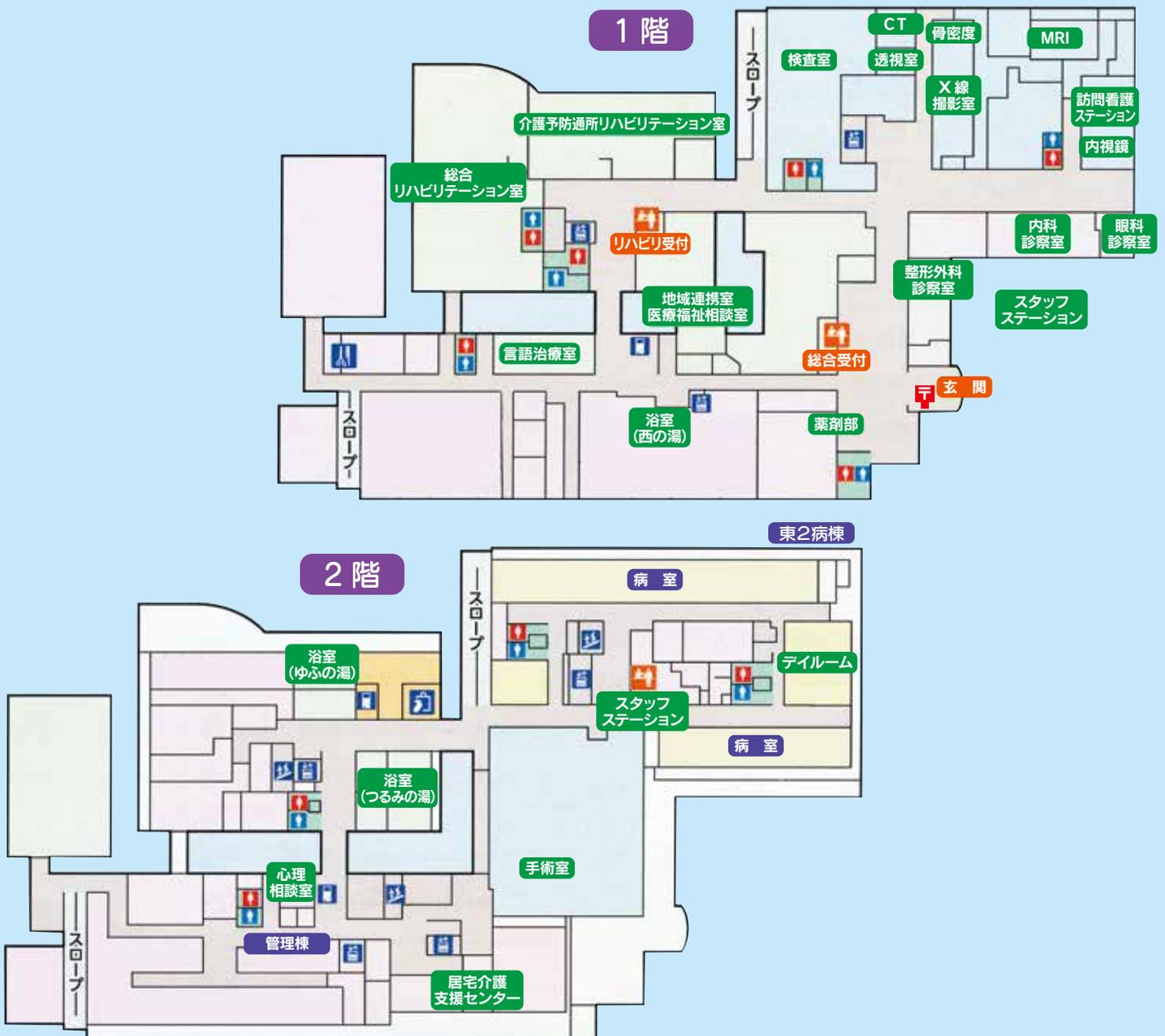
当院では、口腔内に様々な問題がある方に対して、歯科衛生士が相談をさせていただきます。

入院中に、歯の痛み、入れ歯の不具合、口腔内が乾燥して唾液が少ない、等でお悩みの事がございましたら、ご相談ください。

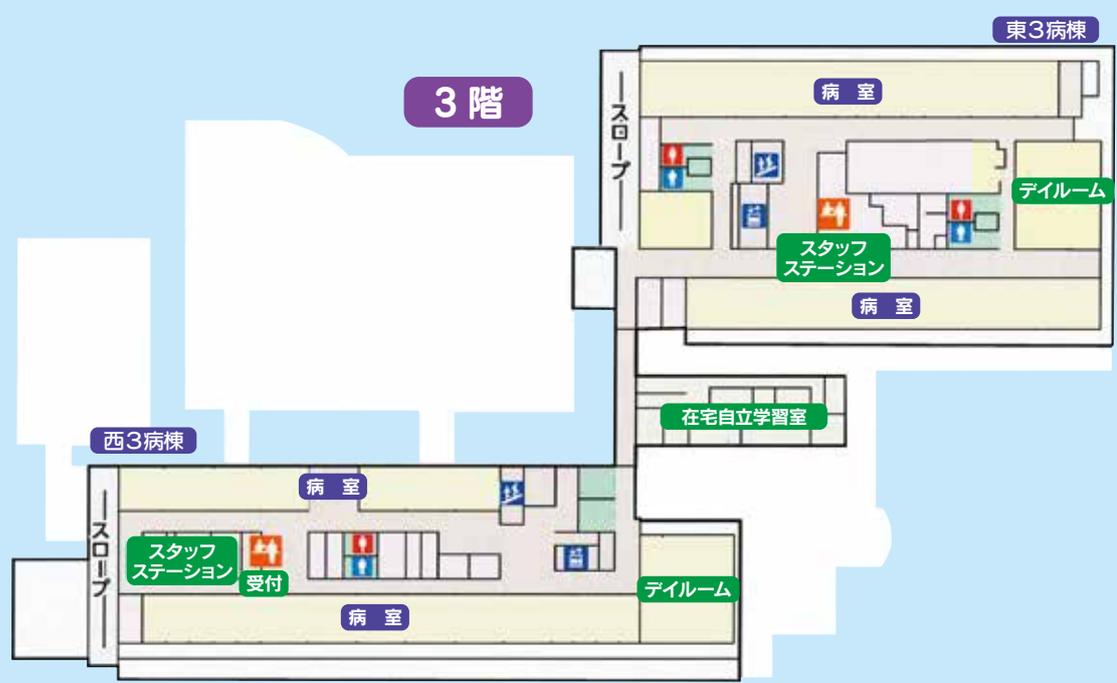
フロアガイド

院内設備についてのご案内

	売店	ヤマザキショップ リハビリ棟2階 ●平日/9:00~17:00 ●土日祝/10:00~14:00 *郵便物及びゆうパックの取扱いも出来ます。
	自動販売機	西棟1階エレベーター前と西棟2階 内科外来待合室 リハビリ棟2階
	理髪室	西棟1階(予約が必要です) ●9:00~17:00(水曜日~金曜日のみ)
	郵便ポスト	病院正面玄関



3階



4階

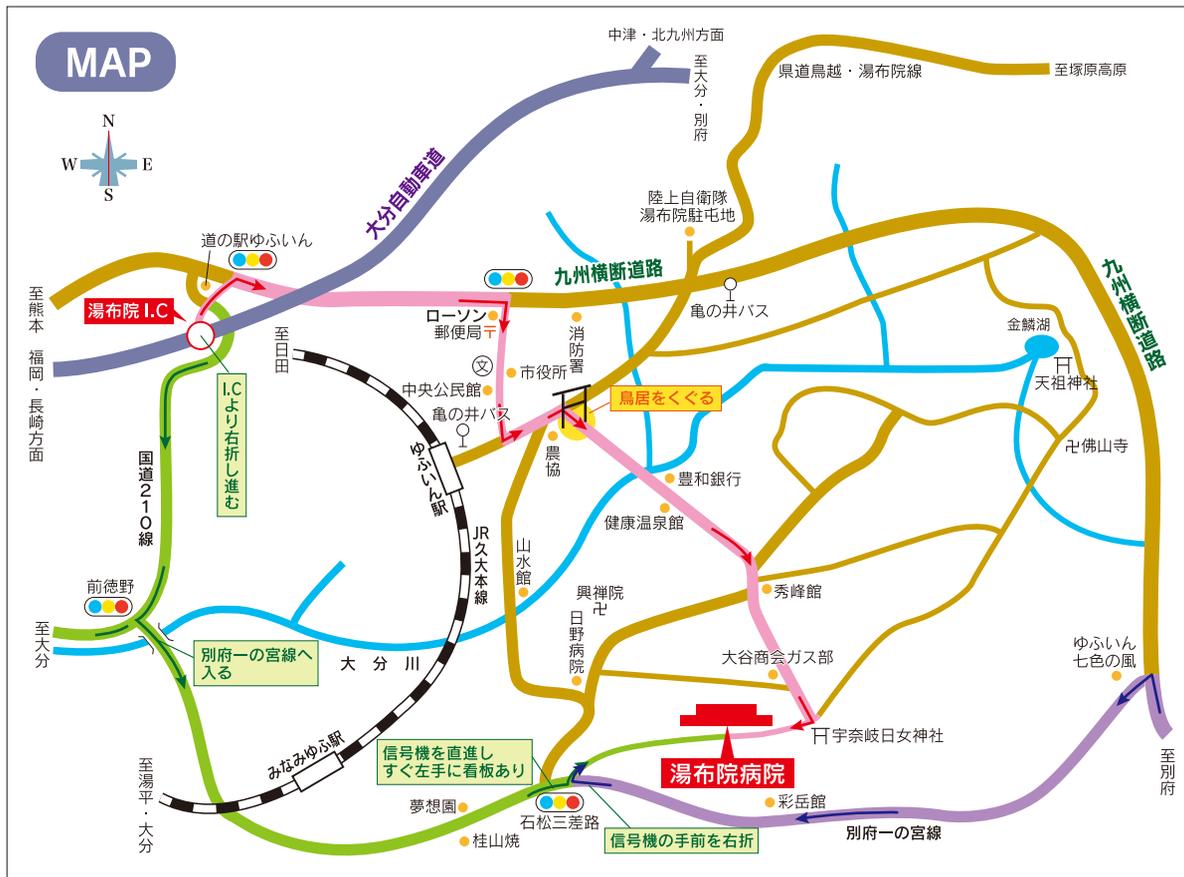


地下1階



診療科のご案内

内	科	整	形	外	科
神	経	内	科	リ	ハ
消	化	器	内	科	眼
循	環	器	内	科	脳
心	療	内	科	神	経
				外	科



交通アクセス

■由布院駅より

徒歩 ……20分
タクシー …… 3分

■別府駅より

バス ……1時間
タクシー ……40分

■大分駅より由布院駅

久大線 ……1時間

■博多駅より由布院駅

久留米経由 ……2時間30分

■北九州より由布院駅

大分経由 ……3時間30分



独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)

湯布院病院

大分県リハビリテーション支援センター

〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252
TEL 0977-84-3171(代表) FAX 0977-84-3969
<https://yufuin.jcho.go.jp>